

専門学校神戸文化服装学院 卒業認定基準

本校の教育目標である「服装についての知識と感性を高め、その制作技術を習得することにより、ファッションクリエイターとして社会に貢献できる人材の育成」を実現するために、専門課程の各科が設定した卒業要件科目の履修、そして各科で求められる知識、技術、資格等を身につけた学生に卒業を認定する。

ファッション本科

本校の服飾専門課程 ファッション本科においては、2年間の課程修了者に対し「専門士」の称号が付与される。ファッション本科の卒業認定及び専門士称号付与に必要な要件は以下の通りである。

- ① 2年間の課程を修了していること。
- ② 総授業時間数2000時間を履修すること。
- ③ 試験、提出物等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了認定を行っていること。

【課程修了認定条件】

- ・卒業までの出席日数及び出席時数が70%以上であること。
 - ・学年末の成績で、「E」判定が1つ以下の成績を修得すること。
 - ・課題作品をすべて制作及び提出すること。
- ④ 課程修了までに下記到達目標に達しているとみなされること。
 - ・服飾造形の基礎知識を理解し、課題制作を通して服作りの技術と理論を習得している。
 - ・服飾のデザインにおける基礎知識と技術を身につけ、創造力・応用力を身につけている。
 - ・デザインを形にするための基本的な表現技術、オリジナルデザインの発想力を身につけている。
 - ・作品制作を通して自己の発想内容を他者に対して表現し伝える手段を学び、実現することが出来る。

学年末に教職員による成績会議を開催し、上記認定要件を満たした学生について校長より課程修了の認定を得て、正式な卒業認定及び専門士称号を付与する。

技術専攻科

本校の服飾専門課程 技術専攻科の卒業認定に必要な要件は以下の通りである。

- ① 1年間の課程を修了していること。
- ② 総授業時間数1000時間を履修すること。
- ③ 試験、提出物等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了認定を行っていること。

【課程修了認定条件】

- ・卒業までの出席日数及び出席時数が70%以上であること。
- ・学年末の成績で、「E」判定が1つ以下の成績を修得すること。
- ・課題作品をすべて制作及び提出すること。

- ④ 課程修了までに下記到達目標に達しているとみなされていること

- ・服飾造形の基礎知識を土台とし、課題制作を通してより応用的な服作りの技術と理論を習得している。
- ・服飾のデザインにおける基礎知識と技術を身につけ、創造力・応用力を身につけている。
- ・現代の多様なファッションの在り方の理解をふまえ、自己の発想力・表現力の更なる向上につなげている。
- ・課題制作を通じて成長し、自己の「問題解決力」「目標達成力」「研究力」向上につなげている。
- ・作品制作を通して自己の発想内容を他者に対して表現し伝える手段を学び、実現することが出来る。
- ・ショーなどの作品発表を通じて、他者と協力し、自己の「計画力」「コミュニケーション力」向上につなげている。

学年末に教職員による成績会議を開催し、上記認定要件を満たした学生について校長より課程修了の認定を得て正式な卒業認定を行う。

ファッション研究科

本校の服飾専門課程 ファッション研究科の卒業認定に必要な要件は以下の通りである。

- ① 2年間の課程を修了していること。
- ② 総授業時間数2000時間を履修すること。
- ③ 試験、提出物等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了認定を行っていること。

【課程修了認定条件】

- ・卒業までの出席日数及び出席時数が70%以上であること。
- ・学年末の成績で、「E」判定が1つ以下の成績を修得すること。
- ・課題作品をすべて制作及び提出すること。

- ④ 課程修了までに下記到達目標に達しているとみなされていること

- ・服飾造形の基礎知識を土台とし、課題制作を通してより応用的な服作りの技術と理論を習得している。
- ・服飾のデザインにおける基礎知識と技術を身につけ、創造力・分析力を身につけている。
- ・現代の多様なファッションの在り方の理解をふまえ、自己の発想力・表現力の更なる向上につなげている。
- ・課題制作を通じて成長し、自己の「問題解決力」「目標達成力」「研究力」向上につなげている。
- ・作品制作を通して自己の発想内容を他者に対して表現し伝える手段を学び、実現することが出来る。
- ・ショーなどの作品発表を通じて、他者と協力し、自己の「計画力」「コミュニケーション力」向上につなげている。
- ・将来、服飾関係の仕事に就いたときに、指導的な立場に立てるよう、研究を怠らない。

学年末に教職員による成績会議を開催し、上記認定要件を満たした学生について校長より課程修了の認定を得て正式な卒業認定を行う。